

白井第三小学校区まちづくり協議会 第14回設立準備会 議事録

書記:大野 彰
齋藤一夫

日 時 令和3年5月22日(土) 15:30~16:30

会 場 富士センター大集会室

出席者 委員28名

支援チーム 4名 市民活動支援課 4名

司 会 市民活動支援課 保科係長

市民活動支援課の岡田部長と松岡課長は、現在大山口小学校区の「まちづくり協議会」の設立準備会に出席しているため遅れて出席するのをご了承願いたい。

1. 第13回準備会のふりかえりと第15回準備会の開催日時について

①第13回準備会のふりかえり

・4月17日(土)、各ワーキンググループのまとめと全委員出席による感想を発表。

「各ワーキンググループ発表の感想・意見等のまとめ」(資料1)を参照。

会議議事録も参照。意見に関しては皆さんから前向きな意見が述べられた。

②第15回設立準備会について

・部屋の空き状況の都合により令和3年6月27日(日)午後2時30分~4時30分の間に実施をお願いする。

2. 前回会議からの報告(島森会長)

①新たな自治会長の紹介

・本日新たに参加頂いた自治会の代表者は次の通り。

オージーコート自治会: 網野会長

富士西自治会: 吉澤会長

この時期は各自治会長又は区長が交代される自治会があると思われるが、このまちづくり準備会も大詰めを迎えており前会長で参加された皆さんは引き続きこの準備会が終わるまで即ち正式な協議会へのバトンタッチが終わるまでは是非ともご協力を頂きご意見を伺っていきたいと思っている。従って各自治会の皆さん方には是非ともご理解を頂き前会長・代表の方の出席をお願いし、引き続き参加をいただきたい。

②「まちづくり協議会」の拠点について

島森会長:

「まちづくり協議会」設立の最終目標時期は決まっているが、その他拠点については事務局会議でも意見を出し合った結果、富士センターの一角に地区社協が入っている「ラミチエ」の事務所スペースを約1間広げそこを「まちづくり協議会」の拠点事務所とする案で固まっている。

私は地区社協の会長をやっており本日の会議でその旨の報告をしている。福祉委員の皆さんからの異論は出ていない。そのため地区社協としてはこの案で行っても問題はない。詳細については問題が出た時点でその都度皆さんに相談をしながら「地区社協」と「まちづくり協議会」がスムーズに活動できるよう知恵を出し合い仲良くやっていければよいと考えている。

保科係長：

「まちづくり協議会」の拠点については指定管理者の「富士センター運営協議会」と施設の主担当である市役所の「生涯学習課」、公共施設としての立ち位置から「公共施設マネジメント課」及び「社会福祉課」等に事前に確認をとり「地区社協」と「まちづくり協議会」が共用することについて問題が無いとの意見をもらっている。特に問題が無ければ行政側の調整に関しては「市民活動支援課」で行っていくので「まちづくり協議会」設立の際は富士センターの1階が拠点になるということでもよろしくお願ひしたい。

3. 「まちづくり協議会」設立までのスケジュール(見込み)について(資料2参照)

保科係長：

本資料には新年度として4月からのスケジュールが入っている。

前回の会議で「規約検討委員会」の設立が決定され、本日の会議のあと引き続き「規約検討委員会」が始まる。現在白井市において多くの新型コロナウイルスの感染者が出ているわけでも減っているわけでもない中、この先しばらくは先が読めないが特に問題が無ければ10月を目標として設立に向けてもう少し皆さんに頑張ってもらえたらと見込みを立てた。

準備会の会議は毎月1回行う予定。イメージとして資料を参考にして頂きたい。この後「まちづくり協議会」の設立までにやることとしては、規約やまちづくり計画の作成、それから設立総会に向けての調整すべきこと等がある。ゴールが少し見えてきたような感じがするので引き続きよろしくお願ひしたい。

4. まちづくり計画の策定方法について(資料3, 4参照)

保科係長：

前回の発表をうけて特に「防災」分野は全てのワーキンググループで話し合いを行ったため(資料3)の1枚にまとめている。

本日配布の(資料5の1)ではワーキンググループで皆さんにまとめていただいたものに関しては「目標」と「事業名」と「取組内容」の部分になる。まちづくり計画書として完成させるためにはそれぞれの事業でどれぐらいの予算になるのか、そして実施年度はまちづくり計画が3か年の計画になるのでその間のいつにやる事業になるのかを最終的に入れていなければならない。

(資料5の2)では「まちづくり計画書」として確認・追加の内容を①～④に説明。①は〈事業名〉、②は〈取組内容〉、③は〈実施年度〉についての確認及び追加。単年度でやるものそして複数年度でやるものを検討して頂く必要がある。

更に事業ごとに予算を検討しなければならないため、それについても検討の必要がある。

予算については補助金の算出方法があり、まちづくり協議会に対する均等割として50万円、それにプラスして(4月1日現在の第三小区人口 × 高齢化率係数 × 年少人口比率)がある。令和3年度(10月に設立の場合)の補助金は664,400円で設立直後の拠点整備費は含まれず、令和4年度の補助金の見込み(令和3年度満額)は1,594,000円、令和5年度の補助金の見込み(令和3年度満額)は1,594,000円。

令和3年度で10月に設立の場合、5か月分となり、単純に9分野で割ると、1分野当たりで

73,800 円となる。令和 4, 5 年度は 9 分野で単純に割ると、1 分野当たりで 177,100 円となる。事務費や総会費、拠点の維持費等を考えると 1 分野当たりの補助金はそれよりも少なくなる。これを考え最終的に(資料 5 の 1)の形にすべての事業分野を完成させるという最後の作業にかかることになる。

作業の進め方で皆さんより提案等があれば是非お願いしたい。

島森会長:

事務局より説明があったように、今まで皆さんがワーキンググループで努力し築いてきた取組・内容をとりまとめていくという作業を行うことになる。とりあえず私の方からどのようにやるのかを簡単に説明したい。まずワーキンググループの答えが配布の資料にある。「防災」分野は(資料 3)にある内容で全てのグループで検討した結果である。この中には重複する内容もあるのでそれらを簡単にまとめ分かりやすくしていきたい。(資料 4)にある防災分野以外の素案は新たに付け足すのではなく、それらをもう少し分かりやすく、2 つあるものを 1 つにしたり、3 つあるものを 2 つにするといった作業をしていただきたい。現在は各ワーキンググループに分かれているが、そこから各分野 2 名ずつを、取り組み委員として出して頂くことを提案する。その代表者を各ワーキンググループごとに選出して頂きたい。補足の説明については事務局でお願いしたい。

保科係長:

島森会長よりの提案について、防災分野については全てのワーキンググループで話し合いをし、基本目標についても多くの案があり、取組事業に関しても優先順位が異なっていたり取組内容がいろいろ入っていたりしているので、それらを整理し集約する作業を行う。そして防災分野だけで各ワーキンググループから 1 名を出してもらい取りまとめを行う。残り 8 分野に関しては各ワーキンググループから 2 名を出しまちづくり計画の検討委員会を作り集約をする作業を行うという提案である。他に提案があればお願いをしたい。事務局としての提案はこういう形でまちづくり計画を集約する作業をしていただきたい。

質問:(橋本委員)

本日配布の〈資料 5 の 1〉について、〈資料 4〉の防犯の資料をアレンジして書き換えられているがそれは「こうしろ」という意味なのか？それともサンプルとしてこのような書き方があるということなのか？その他についても同じようにやるのか？

ワーキンググループより 2 名を出すという意味は？

回答:(保科係長)

ワーキンググループで「防犯」について話し合った内容についてを〈資料 5 の 1〉のスタイルに落とし込んでいる。他の分野についても同じようなスタイルで作って頂きたい。様式に対して〈資料 4〉のデータを落とし込む作業は私どもでやるが、そこを皆さんで話し合ってもらって頂き予算や実施する年度とかを決めていただく。そのグループ分けは「防災」で 1 グループ、そしてこの「防災」グループで検討していただく方を各グループから 1 名ずつ出して頂く。それ以外の残りの 8 分野を検討して頂くグループを各ワーキンググループから 2 名ずつ出して頂く。人数の少ないグループについてはどのように出して頂くかについては検討をさせて頂く。規約検討委員会に出ている各ワーキンググループのリーダーについてはその選出には含まれない。また役員も選出には含まれないものとします。これが事務局側からの提案です。

即ち「防災のまちづくり委員会」、「規約検討委員会」及び「残りの 8 分野を検討する委員会」の 3 つの委員会を作ることになる。

このスタイルについての意見や提案は？

質問：(岩崎委員)

うちのワーキンググループは今現在 7 名です。そこから役員が 2 名入っているので、残りは 5 名です。そのうちの 1 名は「防災委員会」にとられる。残り 4 名を残りの 8 分野に選ぶということか？

回答：(保科係長)

「残りの 8 分野を検討する委員会」に 2 名を選ぶということ。そこでは皆さんが一生懸命考えた内容を集約する必要、並びにもう少し整理して具体的な取組内容にした方が良いとかあとは実現性の部分でどうであるか等について検討しまとめあげる作業を行うため、そこに 2 名を選んで頂く。残り 4 名の中から 2 名選ばれた残りの 2 名は全体会議に出ていただくことになる。

質問：(岩崎委員)

明るい未来が見えてきた。

保科係長：

只今より各ワーキンググループで各委員会のメンバーの選出をお願いします。

まちづくり計画検討委員会のメンバーについては、以下のとおり決定した。

なお、新たに加わった委員について、富士東自治会の佐々木さんが規約検討委員会に加わり、その他の委員についてはまちづくり計画検討委員会にそれぞれ参加することとなった。

《防災分野》 5 名

- ・防犯・交通安全WG:橋本さん
- ・子育て・福祉WG:斎藤(一)さん
- ・担い手WG:龍野さん
- ・地域交流WG:森岡さん
- ・富士西自治会:吉澤さん

《8分野》 9 名

- ・防犯・交通安全WG:大友先生、素田さん
- ・子育て・福祉WG:井川さん、川越さん
- ・担い手WG:松田さん、山崎さん
- ・地域交流WG:鈴木さん、石田さん
- ・AGV自治会:網野さん

以上